

美しいみやぎを次世代へ

みやぎ 景観 フォーラム

平成22年10月19日(火) [13:00~15:40]

会場：東松島市コミュニティセンター

プログラム

13:00~13:50

あいさつ 宮城県土木部都市住宅局長 佐藤 政典
東松島市長 阿部 秀保

◆第一部 基調講演「ふるさとの魅力を活かした景観づくり」
東北芸術工科大学デザイン工学部
建築・環境デザイン学科准教授 志村 直愛

<休憩>

14:00~15:40

◆第二部 パネルディスカッション

～魅力ある美しいみやぎの景観づくりに向けて～

◇コーディネーター 大村 虔一(都市デザイナー

・特定非営利活動法人都市デザインワークス顧問)

◇パネリスト

志村 直愛(東北芸術工科大学デザイン工学部
建築・環境デザイン学科准教授)

阿部 秀保(東松島市長)

吉田 國夫(元赤井地区コミュニティ推進協議会会長)

15:40 閉会



写真：大高森

※順不同、敬称略

主催 宮城県・東松島市

◇みやぎ景観フォーラム◇

～魅力ある美しいみやぎの景観づくりに向けて～

○基調講演・パネリスト

志村 直愛

(東北芸術工科大学 デザイン工学部 建築・環境デザイン学科准教授)

1962年、鎌倉市生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修了。同大非常勤講師、建築史研究室助手を経て現職。専門は、建築史、都市史、都市景観など歴史を軸とした建築、まちづくりに関すること。鎌倉市景観審議会会長職務代理、緑政審議会委員、大和市街づくり推進会議会長職務代理、大磯町まちづくり審議会委員、横須賀市市民参加型事業研究専門委員などを務め、各地の歴史を活かした景観づくりなど、市民参画型のまちづくりにも携わる。著書に『建築散歩24コース東京横浜近代編』、『東京建築散歩24コース』(山川出版社)、『歴史を伝える近代のたてもの』(台東区近代建築調査報告書)、『米沢出身の建築巨人伊東忠太の世界』(山形新聞連載記事 64編)、『景観まちづくり最前線』(学芸出版社)など。[平成17年度米沢市芸術文化協会特別賞受賞]、TBSテレビ「東京ウォーキングマップ」に散歩師として出演中。

○コーディネーター

大村 虔一(都市デザイナー・特定非営利活動法人都市デザインワークス顧問)

東北大学工学部卒業。東京大学大学院修士課程修了。東京大学工学部助手を経て、1967年(株)都市計画設計研究所を設立。1995年東北大学工学部教授就任。2002年宮城大学教授、2003年同大学副学長を歴任し、現在、宮城県都市計画審議会会長、宮城県景観審議会会長、宮城県教育委員会委員長等を務め、都市計画をはじめ県行政の幅広い分野に寄与。

○パネリスト

阿部 秀保(東松島市長)

1955年、矢本町(現東松島市)生まれ。中央大学法学部卒業。1987年から矢本町議会議員を5期にわたり務め、1999年矢本町議会議長、全国市議会議長会基地協議会副会長などを務める。2005年4月より現職。

○パネリスト

吉田 國夫(元赤井地区コミュニティ推進協議会会長)

1997年より人権擁護委員、1998年より矢本町(現東松島市)社会教育委員に就任し現在に至る。以前よりコミュニティ活動、分館活動を行いフラワーロード植栽事業、定川クリーン作戦(河川清掃活動)等に携わり、2003年より赤井地区コミュニティ推進協議会会長並びに定川清流化推進協議会会長を2期(4年)務める。2004年より蔵しっくパーク(通称)マネージャー、2009年4月より2010年4月まで赤井市民センター事務長を務めた。